

「平成31年度に実施した仕事」の振り返りシート（A：裁量有）

記入日 令和 2 年 7 月 1 日

事業名称		環境月間事業費 [環境月間事業]										
予算科目	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	7	環境保全費	事業番号	2	
事業の種別	<input checked="" type="checkbox"/> 市単独 <input type="checkbox"/> 補助対象 <input type="checkbox"/> 市が実施することが法律等で義務付けられているもの(市の上乗せあり)											
担当部署・課長名	環境			課			環境公害			係	課長名	下村 和郎
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。								施策番号	4 - 8			
【施策名】 環境の保全								総合計画書 (ページ)	99			
この仕事の目的	① 誰(何)を対象にしていますか。					① ①の対象数や量を、あらわすもの(対象指標)						
	市民					→人口 85,337人(平成31年4月1日時点)						
	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に]					② ②の状態になった数・量をあらわすもの(成果指標)						
	市民が環境パネル展を見ること、環境市民の集いに来場し様々な体験等を行うことにより、環境への意識啓発と環境情報の提供を行う。					→環境パネル展の見学、環境市民の集いで体験等を通じて環境啓発が図られた人数及び市内小学4年生のポスター展参加人数。						
この仕事の目的	③ そのために何をしましたか。					③ ③をどのくらい行いましたか(活動指標)						
	環境に関する啓発活動として、5月の第二土曜日から6月11日までの東大和市環境月間の期間中、庁舎一階ロビーにおいて各課の環境配慮の取組みについてパネル展を実施。					→実施日数						
指標の推移			単位	過去2年間の実績		当該年度		成果目標				
				平成29年度実績	平成30年度実績	平成31年度実績		令和2年度目標	令和3年度目標			
	対象指標	①の数値	人	85,857	85,698	85,337						
	成果指標	②の数値	人	来庁者+494人	来庁者+605人	来庁者 +2,300人(集い来場者) +460人(ポスター展出展者)						
	目標	②の目標値	%	目標値設定の考え方 市民の環境への意識を啓発し、実践に移してもらう。								
活動指標	③の数値	日	30	31	32							
3 経費	事業費(実績)		円	1,108,400	1,085,848	1,095,108		※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費(再任用職員以外) 年間単価は、8,310,000円 時間単価は、4,300円 で計算してください。 【算出根拠】平成30年度決算数値。 (退職手当組合負担金、共済費も含む。)				
	財源	一般財源	円	1,108,400	1,085,848	1,095,108						
		特定財源	円	0	0	0						
		(うち受益者負担)	円	0	0	0						
	人件費(目安)	所要人数(再任用以外)	人	0.02	0.02	0.02						
		所要人数(再任用)	人	0.0	0.0	0.0						
		職員人件費(再任用以外)	円	165,060	164,880	166,200						
職員人件費(再任用)	円	0	0	0								
事業費+人件費		円	1,273,460	1,250,728	1,261,308							
4 環境変化等	(1) 開始年度	S61 年度										
	(2) 環境の変化	昭和61年度に「東大和市環境月間」を定め、市民への環境啓発事業の一環として関係各課の取組みを企画展示している。近年は、地球温暖化防止対策、気候変動適応策、再生可能エネルギー、マイクロプラスチック問題等、多岐に渡り市民の関心が高まっているため、パネルのテーマについても検討をしている。										

事業名称	環境月間事業費 [環境月間事業]			
担当部署・課長名	環境	課	環境公害	係 課長名 下村 和郎

5 市民等の意見	この仕事に関して、平成31年度中に寄せられた市民・議会等の意見、また、市民・サービス利用者等の実態やその意識について			
	H31年度の環境市民の集いでは、各ブースを回り、参考となった内容があったとの意見が寄せられた。「ごみの分別」「薬の廃棄方法」「東京の水について」「マイクロプラスチックについて」「太陽光発電について」「アライグマ・ハクビシンについて」等			
6 市民協働	(1)この仕事の実施にあたり、市民協働に取り組みましたか。取り組んだ場合、取組手法欄の種類から番号を選択し、取組手法欄に番号を記載してください。(複数回答可)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 取り組んだ	取組手法：②		
	<input type="checkbox"/> 取り組まない	【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換(広報媒体：) ⑦後援・場の提供 ⑧その他()		
(2)令和2年度に向け、さらに適した協働の形態とするために「考え」「気付いた」点				
7 課題	(1)平成31年度に課題とした内容(「平成30年度に実施した仕事」の振り返りシート7課題(3)を転記)			
	環境パネル展：市役所を訪れた市民に足を止めて見てもらえるような展示にする。 環境市民の集い：参加者、来場者ともに高齢化している。若い世代の参加者、来場者が少ない。			
	(2)(1)の課題解決に向けた取組や、事務改善など、平成31年度に実施したこと。			
	環境パネル展：市役所を訪れた市民が、思わず足を止めるような色彩豊かなパネルを最も目につく位置に配置した。 環境市民の集い：各ブースごとに体験コーナー等を設けて、関心を高める工夫をした。			
(3)(2)を踏まえた今後の課題(仕事の最適化・合理化の提案)				
環境全般について関心を持つきっかけとなるようなパネル展示とする。 市民の関心の高いテーマをリサーチをして、求めている情報を提供していく。				
8 施策貢献状況 (この仕事は、総合計画(基本計画)に掲げる課題の解決手段になっているか。)				
施策名： 環境の保全				
<input checked="" type="checkbox"/> なっている <input type="checkbox"/> 環境の変化等により成果が減少している <input type="checkbox"/> 類似の事業が他にあり改善の余地がある(事業名：)				
9 今後の方向性	(1)仕事の方向性(「7 課題(3)」の課題及び「8 施策貢献状況」を踏まえた具体的な改革・改善案など)			
	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止			
	【取組内容】 限られたスペースで、よりわかりやすく印象に残る展示内容にする。			
(2)上記(1)の取組にあたり、克服すべき問題点、必要な調整・準備等				
市民への環境問題の意識啓発とともに、職員の更なる環境問題への取組みを推進する必要がある。				